

第 12 回 恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
総務部会（会議録）

会議の名称 第 12 回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会総務部会
開催日時 令和 6 年 12 月 23 日（月） 午後 7 時 30 分から
開催場所 上矢作コミュニティセンター 講堂
議題

- ・課題 No. 5 制服・体操服・かばん・上履きについて
- ・課題 No. 2 校歌の制定について
- ・課題 No. 3 校章の制定について
- ・課題 No. 6・7 閉校・開校記念式典について

公開非公開の別 公開
出席者 委員
原田 英明
安藤 善和
小木曾真由美
岡庭 寿則
小木曾 美香
成瀬 久志
根崎 紀幸
小笹 寿里
伊藤 桂子
長屋 真治
丸山 尚子
堀 歩
井出 百合
伊藤 実千江

教育委員会
工藤 博也 青木 茂 西尾 功
古川 暉久 志津 博光 勝 有紀

制服サポート業者
岐阜菅公学生服（株）

副部会長 失礼いたします。それでは定刻となりましたので、ただいまから第12回恵那市恵那南地区統合中学準備委員会総務部会を開会いたします。よろしくお願いいたします。

1 部会長挨拶

副部会長 それでは、まず最初に、原田会長様、ご挨拶をお願いいたします。

部会長 皆さん、こんばんは。ちょっと天気が非常に危険な状態になってきているので、帰れる頃合いのうちに帰れるようになる、短時間にまとめるように頑張りたいと思います。

副部会長 ありがとうございます。

2 報告協議事項

副部会長 それでは、お手元の資料に沿って進めさせていただきます。

まず初めに、報告協議事項ということで、報告事項のほうを事務局からお願いいたします。

事務局 では、事務局より失礼します。

まず、1つ目ですが、この議題のほうにちょっと上がってはおりませんが、ひとつご報告とおわびを申し上げたいなと思っております。

第10回の総務部会のほうで成瀬委員からご指摘いただいたわけですが、校訓の決め方について進め方が丁寧ではないのではないかということでお話がありました。議題のほうの資料第10回のところでも議題の中に項目としても上げていませんでした。それから議題のほうを読ませていただくと、ちょっとやっぱり議論の中できちんと議決を取ってということに進めていない部分もありました。その部分については、ちょっと進め方について丁寧でなかった部分があるかなということで反省をしております。今後の議事の進め方について、より丁寧に進めて議事きちっと上げながらしっかり進めていきたいというふうに思っております。この場を借りておわびして、今後きちっとした形で進めていきたいと思っておりますので、ご報告を申し上げたいというふうに思っております。続いて、議題のほうにも入っていききたいと思いますですが、よろしいでしょうか。

資料1ページ、2ページをご覧ください。ナンバー5、制服・体操服・かばん・上履きについて、ナンバー2、校歌の制定について、ナンバー3、校章の制定について、ナンバー6、閉校記念式典について、ナンバー7、開校記念式典について説明をさせていただきます。

では、資料をはねてください。3ペーシのところです。

恵那南中学校、これの制服のことで、体操服から上履きについてということ、恵那南中学校制服のこれまでの決定事項ということです。昨年度より何度も会を開いていただきながら、皆様方に前回第11回のところでも決めていただき、1番から8番のところを確認していきたいと思います。今までの決定事項です。1、恵那南中学校指定制服を作成する。2、多様性への配慮を考慮した制服とするため、ブレザータイプとする。3、ブレザーは紺色の指定ブレザーとする。

4、夏服及び冬服のアンダーウェアは白のカッターシャツとする。指定品はありません。5、ネクタイ、リボンを着用しない。6、ボトムスは性別関係なくスラックスとスカートが選択できるものとする。また、夏冬兼用素材を採用することとする。7、新2・3年生はこれまでの制服も可とする。新1年生においても譲り受けた制服の着用を認める。8、ふだんの登下校は体操服も可とする。入学式、卒業式等の式典、校外学習、考查テスト等のイベントの日は制服を着用するということで決定事項です。

それでは、次の4ページです。制服決定まで今後の進め方ということで、今日のことになってくるわけですが、ボトムスの決定です。今日業者の方が何点か持ってきていただいていますので、今日ボトムスを3案程度に決定をこの場でしていただいて、恵那南中学校の小中学校児童生徒、保護者、子供への保護者によるアンケートを取り、最多得票の数のものを部会案として決定をしていきたいということで考えております。

ボタンの決定です。これはもう少し後のことになるわけですが、そのサポート業者さんから提案をしてもらった上で2案ぐらいに絞り、校章を含めて恵那南地区の小中学校の児童生徒、保護者、子供や保護者によるアンケート最多得票のものを部会案として決定をしていく流れで考えております。

5ページをご覧ください。かばん、上履きについてです。かばんについてです。現在、山岡中、明智中、串原中で使用しているものでどうかということで、校長会のほうでご提案をいただきました。特にロッカーの形等もありますので、これが一番いいのではないかとということでご提案をいただきました。

それから、新2・3年生ですが、現在使っているかばんについても使用していくということで、買換えが生じないようにしていくことがいいのではないかとことでした。それから新1年生においても、上の兄姉から受け継いだもので、譲り受けたかばんの使用も認めていくということで、問題がなければ上記で理事会に諮っていかうということで思っております。

上履きについてです。上履きと体育館シューズは同一のものとしたらどうかということで校長会から提案をいただきました。体育館で使うのでひもで結ぶタイプのシューズがいいのではないかとということで、ご提案を受けております。

校歌の制定についてです。ここについては、前回のところでもお諮りした部分がありますが、改めてお話しさせていただきます。歌詞に入れたい言葉を子供から聞くということで、対象、恵那南地区の小学校4年生から中学校3年生、回収方法は各学校を通じ配布をして回収、募集の用紙ですが、別紙参照ということで、7ページあるんですが、ちょっと皆さん別紙のほうが机上のほうにあるかと思えます。

これ、実は、学校長、恵那南地区の校長先生方にご相談を差し上げたときに、少し変えていただけたほうがいいのでは——子供たちに分かるように変えてほしいということで、少しご要望をいただきました。特に書く中で、学校をどんな学校にしたいのかというと、漠然とすると書きにくいということで、統合のほうの計画のほうから、夢を持ち努力する、人と関わりの中で地域を知

り地域を好きになること、目標ということを書いていたほうが子供たちが書けるのではないかなというように、それから手で書くよりもアンケート機能があるので、そういったタブレットなんかを使ったほうがいいのではないかなということでした。

それから、2、3年生については、後輩たちがということで、現在の学校の、今の学校のよいところを残してほしいとか、こんな学校にしていってほしいとかちょっとやはり書きぶりを変えないと、2、3年生については書きにくいということでご意見をいただきましたので、前回ご提案いただいたものと、それからつくらせていただいた資料が若干異なっておりますことを、ここでお話をさせていただきます。

それでは、戻ってください、8ページです。校歌の制定についてです。作詞・作曲を誰にするのかということで、これまでの部会等の提案で出てきた方々がご覧の方々になります。

9ページをご覧ください。理事会のほうで事務局で進めていってほしいということでお話がありましたので、事務局としてはこの方を提案して進めていきたいと考えております。

岡田如実さんです。山岡町の出身でソプラノ歌手です。候補として交渉に入りたいと考えています。選定理由です。恵那南地区の出身者です。山岡小中の卒業生で、南地区のことをすごくよく知っておられる方です。声楽家として活動する傍ら、合唱指導においても実績がある方です。恵那高校の合唱部の指導、市内のコンサート等、市内での活動実績も多い方です。今年度も市内で活動していただいた方になります。

校章の制定についてです。これについても前回までのところでお話ししたところですが、校章案の募集を行う、事務局で数点を選出、総務部会で確認をして投票を小中学生及び保護者、子供や保護者で行う。総務部会、幹事会、理事会、総会で報告、教育委員会で報告の流れで考えております。

11 ページをご覧ください。これは閉校・開校記念式典についてです。これについては、今までご提案、部会のほうでさせていただいていけませんので、新しいことでちょっと皆さんにお話をさせていただきます。

閉校記念式典です。各学校、教育委員会で記念式典を執り行うつもりであります。それから、閉校については、閉校記念式典とは別に閉校記念事業の内容を行うつもりで、各学校が学校と地域を中心に閉校記念事業を行うという形で考えています。内容・運営については、各学校と地域で検討を行っていただけるといいかなと思っております。

開校記念式典についてです。これについても、教育委員会事務局及び5校の校長にて内容の検討を行う方向で考えております。記念式典ですので、いわゆる儀礼的なものになります。いわゆるセレモニーになりますので、これについてはそういった方向で進めていきたいと考えております。

体操服が今日、実はジャージのほうを新たに追加することでここに議題で載せさせていただきました。それから、あちらのほうに業者の方にもジャージのほ

うを持ってきていただいておりますので、後ほど細かな説明していただきますが、体操服決定、まずは今後の進め方としては、今日ですね、ジャージの決定、アンケートを取っていく、1種、実は種類が2つあって、1種類で同じ種類のものを3、4色出してアンケートを取るのか、それとも種類が2つあるので、そちらの種類のそれぞれ2色、2色、あるいは2色、3色というような形でアンケートを取るか、この部会で決めていただけるとアンケートができて、皆さんにアンケートを取っていただけるのではないかなと考えております。

恵那南地区の小中学校の児童生徒、保護者、子供への保護者によるアンケートで、最多得票のものを部会案として決定をしていきたいということで考えております。

それでは、今日の議題というか、協議の制服、特にジャージについて、これからの話を進めさせていただきます。お願いします。

事務局

制服のほうについてですが、この後、皆さんにグループ討議していただいて数点選んでいただきたいと思いますと思ってしております。流れ的には今日6点持ってきてもらっています。その中から3点ほど選んで、その3点でアンケートのほうに小中学生、保護者、こども園の保護者という形でアンケートを取っていく方向で考えていきたいというふうに思っております。

今日グループ討議の中で、皆さんのグループそれぞれで、1位、2位、3位の色を選んでいただく。今日A、B、C、DでAからFまでズボンの柄があります。ボトムスの柄がありますので、各グループで3点ずつ選んでもらって、1位3点、2位2点、3位1点で集計して、上位のものをアンケートを取っていただきたいと思っておりますので、この後、グループ討議のほうでいろいろ話し合っていただければと思います。

あともう1個、グループ討議の中で話していただきたいのが、できれば制服のアンケートと一緒にジャージのほうのアンケートも一緒に取っていけたらな、何回もアンケート取るよりも一緒に取っていききたいなというふうに思っております。

ジャージのほう、今日4種類持ってきていただいております。ジャージのほうも体操服のほうもこの間、先週コンペティションを行いまして、菅公学生服さんがサポート業者になるということが決定しましたので、今日、菅公さんに来ていただいて商品等を説明していただきたいと思っております。

ジャージ4点持ってきていただいておりますが、この中でジャージも色もという形になるとかなりアンケートが煩雑になるので、できれば1種類で3色か4色、もしくは2種類で2色ずつぐらいからアンケートを取っていくのがいいんじゃないかな、あまり選択肢が多過ぎても選ぶほうも悩んでしまうと思うので、最初グループ討議の中で1種類4色がいいのか、2種類2色ずつがいいのかというのを討議していただきたいと思っております。それが決まった後、それぞれ発表してもらって決まった後に1種類でいくならどの色がいい、2種類でいくならどの色がいいというのをまたグループの中でその後話していただきたいなと、2段階のグループ討議で行きたいかなというふうに考えておりますので、

お願いいたします。

委 員 これって値段って書いてありますか。

事務局 値段はこの後説明をさせてもらいます。

あと、これまでの説明の中での話なんですけど、かばん、今3校が使っているものをということで、校長会のほうからご提案いただきました。実物があちらのほう置いておりますので、また後ほど時間があるときに見ていただければと思います。

あと、校章の制定についてということで、校章案の募集を行うということですが、別紙の資料として送らせていただいた要項の内容でチラシをつくって、2月か3月頃の広報に織り込んで、恵那市全域に配りたいかなというふうに思っておりますので、チラシのほうは案がまだデザインができていないんですけど、そちらのほうは事務局のほうにお任せいただきたいと思いますので、お願いいたします。

今出している募集要項から大きく外れるようなことはないと思っております。チラシのデザイン等はこちらのほうに任せていただければなと思っておりますので、お願いいたします。

では、菅公さんのほうから、制服のほうとジャージのほうと説明していただくから、グループ討議のほうを行っていただきたいと思います。

あと、これまでの説明の中で疑問点等があったら、特にグループ討議のこれグループ討議でやるのみたいな話だったら今いただきたいと思いますと思うんですけど。

委 員 上履きのことについて質問なんですけど。

事務局 グループ討議のやり方ではなく、今までの説明の中で一度グループ討議の中で話してもらって、後にやってもらふべきか、それとも、もう個別にやるべきかそれぞれ判断していただいて質問いただければと思いますけど、今のほうがよろしいですかね。

委 員 どこを質問したらいいんかよく分からないんですけど、今の時点で今までの説明の中で質問なのか。

事務局 じゃあ、どうしましょう。今までの説明の中で疑問点があれば、今。

委 員 上履きについてなんですけど、上履きと体育館シューズを同一化するというとは1足ということですか。

事務局 そうですね、1足ということです。

委 員 できれば分けてほしいなという思いですけど。

事務局 それはどういったことで。

委 員 上履きと体育館シューズでいうと、体育館シューズというのはやっぱり体育をするときのもので、上履きと分けてほしいというのは、私は、保護者としての思いというか、ですけど。

事務局 どうしましょう。

委 員 洗うほうとしては、体育館シューズはそんなに頻繁に持って帰ってこないんですけど、上履きは毎週持って帰ってくるわけで、洗う頻度にしても結局、消耗するのが変わってくるという、私は体育館シューズと上履きを分けてほしいな

と思うんですけど。

事務局 校長先生、何かあります。

委 員 機能的な問題も。

事務局 特になければ。

副委員長 今、校長の中で話し合ったところでは、今の子供たちの学校生活をいろいろ見ていったときに、市立学校の校舎の造りも含めて、室内履きの状態で体育館の中に同じ靴で活動に入っても床を傷めるような心配も少ないですし、脱いだり履いたりという手間も含めて、そういったところも省けますし、同じような体育館で活動するときの靴の運動機能というのは、同じく教室や廊下のところで生活する上でも必要な機能ということもあって、上履きと体育館シューズに求められる機能もほぼほぼ同じものが求められているものもあるものですから、防災上の安全も含めて、靴を2足ご用意いただくよりは、1足のもので学校生活を送るほうが家庭への負担というところも軽減できるのではないかという判断で、同一のものをしようというところで話し合いました。

委 員 体育館シューズを使うシーンというのはどういうふうを考えられているかというところというのは、結局運動だけ。

副委員長 屋内の体育の運動の活動、それから、体育館中で行われる諸行事のときの履いて使う場面ですね——体育館中で行う行事の場面を想定しています。

委 員 体育館に入る場合は、絶対に体育館シューズを使うという決まりということになるんでしょうか。

副委員長 基本どこの学校も、運動のときにはしっかりとグリップ機能がついた靴が求められるということで、これまで多くの学校では体育館シューズに履き替えてということだったんですけども、学校によっては上履きがスリッパタイプのところもあったりバレーシューズのような、小学校で履いているようなものもあったりします。

ただ、先ほども言ったとおり、体育館シューズで使う靴に求められる機能と教室の中で、今後、安全に学校生活を送る上で履く室内履きのシューズとほぼ同じもので——ほぼというか、全く同じもので対応が可能ということもありますし、最近は学校の体育館の中に砂が持ち込まれて床が傷つくということも少なくなってきたものですから、同じシューズをそのまま履いて学校生活を送っても問題ないという判断です。

委 員 体育館から今回校舎の動線って、完全に外に出ないタイプ。

副委員長長 そうですね、一瞬渡り廊下というか、外に出る場面もありますけれども。

委 員 これも含めて統一がいいという判断ということですか。

副委員長 はい。

委 員 何か、私、母親目線ですけど、体育館で汗をかいたシューズでずっと履いているのは臭くなりそうだと思って、場所を分けてほしいなと思うんですけど。

副委員長 上履きを毎週持って帰って洗っていただくのと、このシューズを持って帰っていただくというところでは、毎週洗っていただいたりすることには変わりはないかなということを話題には出ております。

委 員 機能的には運動ができるタイプのものを選んだ。

副委員長 そうですね、はい。小学校の上履きのバレーシューズよりは、ずっとしっかりした、運動に適したものを選んでいきます。

委 員 体育の時間は週に何回だったんですか。

副委員長 体育は週3時間です。

委 員 3時間。

副委員長 はい。

事務局 ありがとうございます。ほかよろしいですか。

では、グループ討議に入る前に、制服のほうのお話とジャージのほうをサポート業者さんにしていただきたいと思いますので、お願いいたします。

業 者 では、改めまして、皆様こんばんは。菅公学生服です。まずは、このたび先ほどご紹介いただきましたとおり、先週行われましたコンペティションにおきまして、制服のマスターメーカーに続き、体操服のほうの製造メーカーに決まりました。誠にありがとうございます。

制服の検討と併せて、スムーズに体操服の提案をして検討が進められるように精いっぱいさせていただきますので、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

では、まず初めに、制服のほうからご説明をさせていただきます。

お手元の資料はこちらの横長の資料で、前方にありますスライドと同じ内容になります。前のスライドを見ていただくか、お手元の資料を見ていただくかをお願いいたします。

今回お示しのご提案をさせていただくに当たりまして、前回ご提案の中で冬夏ともに1着で使える素材でのご提案をさせていただいておりました。その上で、無地のご提案をさせていただき、無地、いわゆる柄ではないもののボトムスをご提案させていただいておりましたけれども、やはり地域の特色を生かすために柄物が必要ではないかというご意見をいただきましたので、冬夏一本で着用できる素材で、かつ柄物のボトムスを今回6種類ご用意させていただいております。

こちらピックアップした中で、ポイントとして上がりますのが、次のスライドになりますけれども、冬夏ともに1本で使える軽量の素材を使用しているという点、もう一点が、今回の制服、3年後には我々菅公のみではなく、他の製造メーカーも同じ見た目の制服をつくる、参入してくるという形をつくれるようにするところまでが我々の責務となります。

ですので、菅公でしか使えない柄というのが今2つはございまして、そういったものは今回の選考からは除外し、他社様でも同じ柄物が仕入れられる、そういった縛りを設けて柄選定をさせていただいておりますので、あらかじめご了承ください。

では、次、めくっていただきますと、今回ご準備させていただいたボトムス柄、合計6種類順番にご紹介させていただいております。

時間の都合もありますので、柄の詳細については駆け足でのご紹介ですが、上

段3つが、ベース色がグレーのボトムスとなっております。マネキンでいきますと、皆様から向かって右手側のマネキン、そこから手前のほうにずっとずれて、こちらのマネキンが今履いているものがボトムスの柄というところのAです。ここからB、C、D、E、Fという形で準備しております。

こちらの皆様のお手元にこちらの生地スワッチの生地を準備していますので、実際にお手元でもご覧いただければと思います。

グレーのほうですが、今マネキンが着ているAはチェック柄となりますが、桜のピンクや紅葉の黄色などを組み入れた濃淡がしっかりと分かるチェック柄を準備しております。

B案、C案につきましては、生徒人気が非常に高い、グレーチェックをご準備しております、差し色がそれぞれ異なっております。

下段にございますネイビーベースのデザインについては、やはりグレーベースとは異なり、上着が紺ブレザーになりますので、上下ともに紺ベースということでベーシックな印象を持たせるデザインになります。ただ、差し色が非常に明るめの色を使ったものを多くご準備させていただきましたので、柄がよりはっきり分かるのはこのD・E・F案かなというふうに考えております。

D案では、ブルーやライトブルーのラインが生えて、川や滝の流れを表現したデザインになっております。E案は、赤色がメインで目立つんですけども、山々の景観などを感じさせられて豊かな柄物となっております。マネキンが着ているF案が、自然豊かな緑を基調とした、こちらもし生徒人気が大変高い柄となっております。

ボトムスは素材が全て同じフリーダムストレッチ素材で、柄のみ違います。どちらを選んでいただいても、この柄だと高いとかこの柄だと安いということは基本的にはございませんので、値段ではなく、あくまでデザイン性で選んでいただければというふうに思います。

次のページめくっていただきますと、実際に展示する際のイメージになります。全てのエリアでマネキン全部を展示すると6体が各場所にあって、非常にボリュームミーな状態になってしまいますので、まず、ブレザーの上衣はしっかりとハンガーでご準備をした上で、生地スワッチを準備させていただこうと考えております。

ホームページを読み込んでいただくと、実際に着た状態のものをご覧いただけるようにして、どの柄が一番この恵那南中学校の新生徒にふさわしいかということをご理解していただければと考えております。

次のページめくっていただくと、実際のアンケートのイメージですが、このような形で3柄、携帯ではしっかりご覧いただけるようにしていますが、皆様もこちらに座っていただいているところから実際の現物を見て、ご覧いただいているとおり、正直遠くから見るとそれほど大きな差がなく見えるかと思います。やはり多様性への配慮ということで、男女隔てなくスラックスにもスカートにも使える柄となると、あまり派手な柄というふうに弊社も商社もつくっていませんので、このあたりはご了承いただければと思います。

制服の説明については、以上になります。

続いて、体操服の説明のほうに移らせていただきます。

本日、基本デザインのほうをお待ちさせていただきました。今回、価格のほうをお伝えさせていただきます。

まず、一番奥にあるのがパターン1になります。各アイテム1着ずつ購入した場合、税込みの参考販売価格が1万5,120円。

委員 上だけでですか、上だけ。

業者 上下4つのアイテムを各1着ずつ購入した場合、ジャージの上下と半袖とハーフパンツを各1枚ずつ購入した場合の菅公販売価格になります、が税込みの1万5,120円です。

続いて、パターン2になります。パターン2のほうが各アイテム1着ずつ購入すると参考販売価格が1万6,250円。

続いて、パターン3になります。パターン3のデザインのほうがトータルの差参考販売価格が1万5,680円になります。

ここまでのパターン1からパターン3まで、こちら3デザインに関しましては、菅公オリジナルのブランドの体操服になっております。かつ、使用させていただいている素材が3パターンとも同じ素材でご提案させていただいています。

続いて、パターン4になります。こちらはブランドのほうがファイテンになっております。ファイテンになりますので、パターン1、2、3に比べまして参考販売価格のほうが大きく変わってきています。参考販売価格のほうが1万9,960円、税込みです。このパターン4に関しましては、パターン1から3と素材のほうも異なっておりますので、後ほど実際に触ってみて感じていただければと思います。

本日、4デザインの体操服のほうをご提案させていただきます。

事務局 ありがとうございます。先ほどもちょっと説明させていただきましたが、この後のグループ討議の中で、制服のほうは各グループ1位から3位までを決めていただければと思います。後ほど発表いただきたいと思います。

ジャージのほうについては、1着でカラーバリエーションを3色4色でアンケートを取るのか、2着選んでカラーバリエーション2色ずつぐらいでアンケートを取るのか、どちらがいいかというのをグループ討議で話し合っていて、発表いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

副委員長 それでは、まず初めに、制服のほうはこれでお分かりいただけたと思いますので、ジャージのほうをどれだけ候補を絞り込むのか、そこをちょっと各グループで司会の方、聞いていただきたいと思います。

今いただいたような4つのデザインの中から1つに絞り込んで、カラーバリエーションを幾つか、4パターンぐらいのものでアンケートを取るのがいいのか、デザインを大きく2種類ぐらいにしておいて、カラーバリエーションについてはそれぞれ2色ぐらいにするのかというところを決めていただいてから、皆さんの現物を見ての検討に移りたいと思いますので、各グループのほうお願いします。

時間のほうは5分あればよろしいでしょうか。では、あの時計で8時10分になりましたら、各グループの考えをお聞かせください、お願いします。

(グループ討議)

副委員長 では、すみません、各グループよろしいでしょうか。代表して。

この後、各パターンを選ぶんですけども。まず、ジャージのほうから。

では、まず、Aグループのほうからジャージの推薦候補の。

委 員 1種類。

副委員長 1種類で、カラーバリエーションを4つぐらい。

Bグループのほうは。

委 員 2種類に絞って。

副委員長 2種類に絞って。

委 員 2種類に絞って。

副委員長 こちらのグループも機能やデザインはバリエーションがあったほうがいいだろうということで、2種類の2色のほうを提案させていただきたいと思います。

では、すみません、2つのグループが2種類2色ということですので、この後、候補をお選びいただくときに、2種類2色ということでお選びいただきます。

また、様々な機能の違いですとか、何かもう分からないことはメーカーの方にこの後質問をしながら皆さんお選びください。

先ほどお話があったとおり、まず、制服のボトムスについてはお一人3つお選びいただきます。一番いいものを3点、次にいいなと思うものを2点、3つ目にいいなと思うものを1点というふうにして、皆さんがそれぞれ6つの中からお選びください。

グループの中でそれを出し合って、その得点の合計をまとめたところで一番いいものを、そのグループの1番の案、それで2番目の案、3番目の案ということで行きたいと思います。結局、3つのグループ全員が合わせたときに、一番人気のあった得点数の高いものを総務部会の案の1番、2番、3番ということにしていきたいと思います。

ジャージについても、同じくデザインの4つのうちのどれがいいのか。まず1番、2番をお選びください。次に、余裕があればさらに色ですね、候補とする色も何色がいいのかということも1番、2番、デザインでお選びいただけるとありがたいです。

では、時間を少し取りますので、実際の実物を見ながら自分がいいなと思うものをまずお選びください。お願いします。

(グループ討議)

副委員長 それでは、各グループで集計していただいたものを発表していただきます。

まず、制服のほうから参ります。

では、Aグループからお願いします。

Aグループ C案とF案が11点ずつ。E案が9点です。

副委員長 C案とF案が11点で、

Aグループ E案が9点。

副委員長 E案が9点。

では、Bグループ、お願いします。

Bグループ 1位がE案、2位がF案、3位がA案です。

副委員長 集計をしたポイントで言うと……

Bグループ Eが8。

副委員長 Eが8。

Bグループ Fが5。

副委員長 Fが5。

Bグループ Aが3。

副委員長 Aが3。

Bグループ はい。

副委員長 こちらのグループですけれども、B案が8ポイント、それからF案が7ポイント、それからA案が4ポイントということになりましたので、集計をしますと、A案が7ポイント、それからB案が8ポイント、C案が11ポイント、それからD案はなし、E案が9と8で17ポイント、それからFが23ポイント。ということで、ポイント数の多かったのは、1番がF、2番目がE、それから3番目がCということになりました。

ネイビーベースとグレーベースのもの両方を提案し、何かちょっと色の違うものということで、この3案で、総務部会としては、アンケートに持っていくということによろしいでしょうか。

では、続いて、ジャージのほうを聞いていきたいと思います。

まず、デザインですね。2種類、どちらのデザインを選ばれたのか、まず教えてください。Aグループ、お願いします。

Aグループ 2と3。

委員長 2と3。

Aグループ 2は、全員。

委員長 全員。

Aグループ 2が全員。

委員長 こちらが……ですね、はい。

では、Bグループ、お願いします。

Bグループ 1と3です。

委員長 1と3で。

こちらのグループは、パターン3が一番人気で、パターン4が2番人気です。

ということで、まず、3については、デザインの候補として決定したいと思います。

ただ、問題は、1か2か、というところですね。皆さんの多いところでいくと、1か2かということになりますけれども、いかがでございましょうか。という

か、決定権はここにありますので1か2、どっちということなんですね。

さっきの集計では1が、（「1番」と呼ぶ者あり）次に多かったのも、では1のほうで、よろしいですかね。

では、こちらのCグループのほう、パターン1を推したいと思いますので、提案するデザインについては、3番と——パターン3番とパターン1番の2つで行きたいと思います。

次に、カラーバリエーション、それぞれ2色、候補を出したいと思いますけれども、Aグループさん、何色と何色がよかったでしょうか。

Aグループ パターン1であれば、93のネイビー、ターコイズ、99、ネイビー、ゴールド。

委員長 ターコイズとゴールドですね。ありがとうございます。

3のほうは、よろしいか。

Aグループ 3は……。

Aグループ 全てネイビーで、ターコイズとライトグリーンとゴールドの3色。

委員長 ターコイズ、ライトグリーン……。

Aグループ と、ゴールド。

委員長 ゴールドの、3色が人気ということですね。ありがとうございます。

Bグループ、いかがでしょうか。

Bグループ パターン1が、プレミアムネイビーで、ターコイズブルーとゴールド。

委員長 ターコイズのほうが……。

Bグループ あ、両方ともプレミアムネイビーで、ターコイズブルーとゴールド。

パターン3のほうが、ネイビーで、ターコイズブルーとゴールド。

委員長 ターコイズブルーとゴールド。

Cグループですけれども、どちらも、1番はゴールドで、2番目がレッドということで、生地の色はプレミアムネイビーがいいということです。

ということで、集計しますと、1番、2番、パターン1、パターン3ともにプレミアムネイビーの生地、色についてはターコイズとゴールドを、候補としてそれぞれ出すということになりました。（発言する者あり）よろしいでしょうか。（「いいです」と呼ぶ者あり）

では、制服、ジャージ、この選んだものを総務部会の案としてアンケートにかけていただくということになりましたので、よろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。

じゃあ、すみません、確認、最後にさせてください。もう一度確認です。

制服の下ですが、C、E、Fということでよろしかったでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）

では、ちょっとよく聞こえなかったのもう一回ちょっと確認したいんですが、ジャージ。ちょっと教えてください、十分聞き取れなかったところがあるので。パターン1の、83番か89番。よかったですか。

委員長 パターン1の8……（「83番と」と呼ぶ者あり）83番と、（「89番」と呼ぶ者あり）89番。はい、間違いありません。プレミアムネイビーのターコイ

ズとゴールド、はい。

事務局 こちらの、パターン3のほうがどちらになりますか。

委員長 パターン3のほうが、プレミアムネイビーのターコイズですので83番と……

事務局 83番。

委員長 はい。

 それから、89番、プレミアムネイビー、ゴールド。

事務局 83番か89番ですね。

委員長 はい、そうです。

事務局 ありがとうございます。（発言する者あり）

 では、ありがとうございました。これでアンケート作成をして、年明け以降、学校のほうで、学校それから保護者の皆さんに諮れるような形で持っていきたいというふうに思っております。

 また、期間については、こちらの事務局のほうでちょっとお任せいただけるとありがたいです。よろしくお願いします。

 それから、その他、今日、議題2番から7番まで、2番、3番、5番、7番、議論させていただきました。これでよかったでしょうか。

委員 すみません、展示ってどうなるんですか。アンケートの。

事務局 アンケートの、制服のアンケートの方法、あとジャージの方ですね、アンケートの方法なんですけど、今考えているのが、生徒さん、児童さんには、各学校に持って行って、学校で実物見てもらって、アンケートを取りたいなというふうに思っています。

 保護者の方については、すぐ一等地でも出すんですが、実物を見てもらってというところもあるので、各5つのコミュニティセンターに実物を置かせていただいて、期間を決めて、1週間なら1週間って決めて、その期間に見に行ってください方は見に行ってくださいというような形で展示して、投票いただこうかなということを現在考えております。

委員 その際に、全ての上下が見える、今、これで見た感じと全然違うよというような意見が出たので。

事務局 (3)の資料に、制服のご資料にございますように、はい。今、画面に出ているような形を現在考えております。

委員 生地カットだと分かりにくいっていう意見が、出たんですが。イメージと全然……

委員 全然違うので。生地見るのと。

ポイント業者 準備できるサンプル数に限りがございますので、5か所で全部に1体ずつ着せるだけの製品ご準備がちょっと難しいので、その場合は1か所、決めていただいて、そこに、（来ていただくのであれば、この1体で3柄なので、男女で合計6枚をご準備することは可能なので、例えばです、1か所決めた場所にずっと常駐させといていただいて、学校にはこういう形で。どうしても製品が見たい方はそこに行ってみていただくと言う事でしたら。

委員 何か、各コミュニティセンターを、巡回するとか。

- 事務局 例えば、そうすると1週間まではきついかもしれないですけど、二、三日ごとに5か所を順番に回るという方法もあります。今提案されたような1か所だけ、長い期間展示ということもできるかと思いますが。
- どうでしょうかね。
- 委員 制服を前、決めるときに、やっぱりしっかり見てもらってという話が、総務部会で出たと思うんですがね。そこを考えると、やっぱり巡回するなりちゃんとした、セットでしっかり見れるようにしないといけないのかなというのを、感じるんですけども。
- 事務局 分かりました。
- じゃあ、各コミュニティセンターで、現物のスカート、スラックスが見えるような形で展示をある程度させてもらって、順番に回っていくというような形で計画のほうをさせていただきたいと思います。
- 副委員長 では、最後に、次回の部会についてはよろしかったですか。
- 事務局 ごめんなさい、次回についても、ちょっとまだ今いつできるということは言えないんですが、少なくとも、この結果が出たときには、開催したいと思っております。その場合に開催する事項ができてきた場合についてはまた、その前に開催させていただくこともあるかと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。
- 副委員長 では、また改めて、ご提案いただくというようなことでお願ひします。（発言する者あり）はい。
- 委員 今日の議題とは関係ないんですけど、全体的に、例えば5町の保護者とかを集めた全体の説明会とかっていうのはもう、やらないんでしょうか。
- 副委員長 ちょっと、そこについてはまた、この会が終わった後に、事務局のほうと、確認していただければと思いますので……
- 委員 保護者の方から、これ聞かれたので。1回しかやってないよねというので。
- やっぱり、私たちも、総務部会のことしか把握してなくて、どこまで何が進んでいて、何が決まってなくてという見えてこないの、全体に、集めてやってもらいたいというのを保護者の方に言われたんですけど。
- 副委員長 またその辺の周知の仕方については、また事務局のほうから、お話があると思いますので。
- すみません、ちょっと、ごめんなさい、9時を過ぎてしまいまして、道も凍り始めているところですので、本日の会については、ここで、閉じさせていただこうと思います。
- それでは、これをもちまして第12回の総務部会を閉じさせていただきます。ありがとうございます。気をつけてお帰りください。